

2010年度

国際交流支援事業 授与式・表彰式を 開催

当研究所では、選考委員会の審査を経て、2010年度の外国人・研修研究等助成事業並びに国際交流功労賞の対象者を決定、1月25日、スルガ銀行IQセンターにて岡野理事長より認定書・表彰状が授与されました。

外国人・研修研究等助成事業は、静岡県内の小学校、中学校、高等学校等で教育指導に当たっている外国人講師の方が実施する日本や日本人、静岡県を知るための研修や研究活動、または子供や地域住民との交流を目的とする非営利の活動を助成するものです。

また、国際交流功労賞は、社会に有用な活動や事業を通じて、国際交流活動に貢献し、その功績が顕著で、地域社会の模範となる、静岡県との関わりを持つ個人、法人、団体を対象に贈られるものです。

1. 外国人・研修研究等助成事業 助成金交付対象者

	Gondo Mirtis Lika (浜松市教育委員会)
1	経済危機のため帰国したブラジル人児童生徒は今どうしている (日本で生活しているブラジル人児童生徒たちの保護者や先生方に伝えたいこと)
	Christopher Tebbe (静岡県立浜松湖南高等学校)
2	Action Research workshops for Foreign and Japanese teachers of English

2. 国際交流功労顕彰事業 国際交流功労賞

	特定非営利活動法人ブラジルふれあい会 (浜松市)
1	ブラジル人を中心とする外国人世帯の生活支援を目的に設立、失業者からの相談対応や情報提供、募金・物資支援等を展開
	ナマステ・ネパールしずおか (焼津市)
2	日本・ネパール両国の文化交流を目的に、文化紹介イベントの主催の他、県内の国際交流イベント、小学校での児童との交流等で積極的に活動
	静岡学生NGOあおい (静岡市)
3	アジアでの児童買春問題について、国内での啓発、現地の事情紹介や現地パートナー団体の支援などの活動を幅広く展開

